

子安通三丁目自治会・地域行政と新日本石油精製(株)横浜製油所が防災協定を締結
～大地震発生時に、近隣地域住民へ避難場所を提供します～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、潤滑油製品の基材である潤滑油ベースオイルの販売価格について、東アジアマーケット(ICIS※1 CFR※2 EAST ASIA)に連動した価格体系を見直し、2008年4月より原油価格に連動した価格体系へ変更しますのでお知らせいたします。

現在、当社が採用している東アジアマーケットに連動した価格体系は、東アジアの製油所トラブルや災害による製造装置の稼働停止などに端を発した世界的な潤滑油ベースオイル需給の逼迫により、海外での供給不安が増大した中で、国内安定供給を確保するため、2006年4月に導入いたしました。このような状況は現在ではほぼ解消され、ベースオイルの需給も緩和・安定しております。

一方で昨今、原油価格は急激に変動しておりますが、東アジアのマーケット価格は原油コスト変動分を反映しきれていない状況にあります。そこで当社はこのような状況下でベースオイルの安定した製造・販売体制を維持・継続するために、原油価格に連動した価格体系への変更を行うものです。

※1 ICIS:Independent Commodity Information Service-London Oil Reports
石油・石油化学製品の週間価格等を提供する組織

※2 CFR :Cost and Freight
輸送運賃込みの製品価格

記

1.防災協定締結日

2008年1月17日(木)

2.場所

新日本石油精製株式会社 横浜製油所

3.協定締結者

子安通三丁目自治会 会長 伊東 英紀 様

神奈川区役所 区長 宮崎 景 様

神奈川消防署 所長 中山 知久 様

新日本石油精製株式会社 執行役員 横浜製油所長 柴田 誠剛

4.防災訓練の実施

本協定に基づき、次のとおり子安通三丁目自治会住民の避難訓練と避難場所開設訓練を実施予定

(1)日時 2008年1月27日(日)9:30～

(2)場所 新日本石油精製株式会社 横浜製油所体育館

以上